

「全世界の人々の生活の一部に自社製品を。」

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
試作可
小ロット
量産対応



ラテックスプリンターにより、オリジナル商品を製作

業務内容 仕入れ商品に独自加工

「友安製作所」は、国内外から仕入れたインテリア商品の加工販売会社。「全世界の人々の生活の一部に自社製品を。」を合言葉に、カーテンレールやタイル、床材など、手がける商品数は2万種類を超える。

もともと地場産業である線材加工業者だったが、商社で働いた経験のある友安啓則社長が平成16年にインテリア用品を扱うブランド「カラーズ」を立ち上げた。溶接機や印刷機などを使って商品に手を加えることで、他社にない高付加価値商品を提供しており、現在では全体売り上げの80%を自社ブランドで占めている。

強み 企画からプロモーションまで一貫対応

商品開発にあたり、社員が企画から製作、プロモーションまで一貫して対応できるのが強み。社内には線材曲げ機や印刷機などを備え、それらを使って仕入れ材料に独自加工することで、顧客の求める商品を提供することができる。

また、商品を撮影するスタジオや本格的な撮影機材を持つだけでなく、ウェブデザインも10名以上在籍するため、商品カタログや動画などを社内で作成できる。友安社長は「カタログなどを外注しないことで、自分たちの提案が生きるプロモーションができている」と胸を張る。

企業理念 3Core value 3つの価値観

自社商品ブランドを立ちあげ、アイテム数と社員が増加傾向にあった平成26年当時、友安社長は「意思や価値観を全社員が共有

して、商品開発していくのが一番難しい」と感じていた。

そこで平成27年より「Be Creative、Be Productive、Live Work with passion」の3つの価値観を定め、社内に浸透させるべく普及活動をはじめた。これにより、3つの価値観を社員と共有することで、「住宅に関わるもので『友安製作所』として売る意義のあるもの」を開発できるようになった」と友安社長は語る。

後の展望 新ブランド・自社店舗で認知度を高める

課題は自社の認知度向上。そこで、新ブランドの展開や新店舗などに取り組み、ファン獲得を目指す。平成29年11月にはインテリアにこだわりを持つ人向けの新ブランド「オーソライズド」を立ち上げ、第一弾としてドイツ製の高級カーテンレールを販売。順次商品数を増やして、将来的には自社の職人による受注生産もしたい考えた。

同年12月にはカフェ併設の店舗を大阪の天王寺エリアにオープンさせ、「実物を見て買いたい」層などのファン拡大に努める。今後もユーザーの声を反映した商品開発で「家1軒を改装できるだけの商品数を展開したい」と意気込む。



自社スタジオ撮影のカタログ写真



店舗兼事務所には、自社インテリア商品が並び

当社の歴史



昭和38年の設立以来、線材加工品の製造販売を主体に成長し、平成16年からインテリア商材の加工販売をはじめ、商品数は2万種類を超えています。今後も「全世界の人々の生活の一部に自社製品を。」をモットーに、皆様から愛される企業となるよう努力していきます。

代表取締役社長 友安 啓則さん

<https://tomoyasu.co.jp/>

主な事業内容

線材加工品の製造、インテリア商材の販売、DIYカフェの運営

主な取引先(納入先)

施工業者、ゼネコン、総合商社

- 住所 〒581-0067 八尾市 神武町1-36
- TEL 072-922-8789
- FAX 072-922-8878
- 創業 昭和23年1月
- 設立 昭和38年1月
- 資本金 300万円
- 従業員 74名

大阪29